

2026 年 3 月 8 日

主日礼拝

《礼拝》

礼拝讃美歌⇒386 番 (KH 姉)

『主に任せよ』

聖書⇒コリントの信徒への手紙一 13 章 4~9, 11~12 節 (MM 姉)

『愛は忍耐強い。愛は情け深い。ねたまない。愛は自慢せず、高ぶらない。礼を失せず、自分の利益を求めず、いらだたず、恨みを抱かない。不義を喜ばず、真実を喜ぶ。すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてに耐える。愛は決して滅びない。預言は廃れ、異言はやみ、知識は廃れよう、わたしたちの知識は一部分、預言も一部分だから。』

わたしたちは、今は、鏡におぼろに映ったものを見ている。だがそのときには、顔と顔とを合わせて見ることになる。わたしは、今は一部しか知らなくとも、そのときには、はっきり知られているようにはっきり知ることになる。それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大いなるものは、愛である。』

(祈り)

礼拝讃美歌⇒438 番

『神はひとり子を』

聖書⇒創世記 12 章 3 節 (ES 姉)

『あなたを祝福する人をわたしは祝福し／

あなたを呪う者をわたしは呪う。

地上の氏族はすべて／

あなたによって祝福に入る。』

聖書⇒イザヤ書 56 編 1、6~7a 節

『主はこう言われる。正義を守り、恵みの業を行え。

わたしの救いが実現し／
わたしの恵みの業が現れるのは間近い。

また、主のもとに集って来た異邦人が／
主に仕え、主の名を愛し、その僕となり／
安息日を守り、それを汚すことなく／
わたしの契約を固く守るなら
わたしは彼らを聖なるわたしの山に導き／
わたしの祈りの家の喜びの祝いに／
連なることを許す。』

(祈り)

《パン裂き》

礼拝讃美歌⇒455 番
『友よ読みしや』1 節

聖書⇒ルカによる福音書 23 章 34 節 (NH 兄)
『[そのとき、イエスは言われた。「父よ、彼らをお赦しください。自分が何をしているのか知らないのです。」]
人々はくじを引いて、イエスの服を分け合った。』

礼拝讃美歌⇒455 番
『友よ読みしや』2 節

聖書⇒ルカによる福音書 23 章 42~43 節
『そして、「イエスよ、あなたの御国においでになるときには、わたしを思い出してください」と言った。するとイエスは、「はっきり言っておくが、あなたは今日わたしと一緒に楽園にいる」と言われた。』

礼拝讃美歌⇒455 番
『友よ読みしや』3 節

聖書⇒ヨハネによる福音書 19 章 30 節
『イエスは、このぶどう酒を受けると、「成し遂げられた」と言い、頭を垂れて息を引き取られた。』

礼拝讃美歌⇒455 番

『友よ読みしや』 4 節

聖書⇒マタイによる福音書 27 章 46 節 (NH 兄)

『三時ごろ、イエスは大声で叫ばれた。「エリ、エリ、レマ、サバクタニ。」これは、「わが神、わが神、なぜわたしをお見捨てになったのですか」という意味である。』

礼拝讃美歌⇒455 番

『友よ読みしや』 5 節

(式)

礼拝讃美歌⇒155 番

『神の小羊は』

《建徳》

聖書⇒ローマの信徒への手紙 5 章 2~5 節 (ES 姉)

『このキリストのお陰で、今の恵みに信仰によって導き入れられ、神の栄光にあずかる希望を誇りにしています。そればかりでなく、苦難をも誇りとします。わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。』

礼拝讃美歌⇒395 番 (HS 姉)

『慈しみ深き』

《建徳要旨》